さぁ、はじめましょう！

Lesson. 1　基本的な使いかた ····· 18
各部の名称と機能 ····· 18
操作画面の見かた ····· 24
基本的な操作のしかた ····· 25
Lesson. 2　地図を見よう！ ····· 28
今いる場所の地図を見る ····· 28
地図を動かす ····· 28
地図の縮尺を変える ····· 29
地図上の記号の見かた ····· 30
Lesson. 3　自宅を登録しよう！ ····· 31
Lesson. 4　目的地を決めよう！ ····· 32
目的地を探して、ルートを設定する ····· 32
ルートを消去する ····· 33
自宅へ帰る ····· 33
Lesson. 5　文字／数字の入力のしかた ····· 34
文字／数字キーボードから入力する ····· 34
入力した文字を削除する ····· 37
数字専用キーボードから入力する ····· 38
Lesson. 6　タッチパネルで操作をする ····· 39
タッチパネル操作の操作例 ····· 39

Lesson. 1

基本的な使いかた

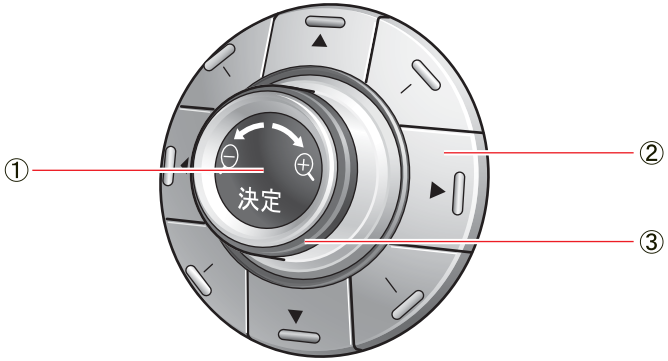
本システムは、コントロールパネル上またはステアリングにある各スイッチを使って操作します。

各部の名称と機能

ここではナビゲーションを操作するためのコントロールパネルの各部名称と機能について説明しています。

コントロールパネルやステアリングスイッチの色は、車種によって異なります。

マルチファンクションスイッチ

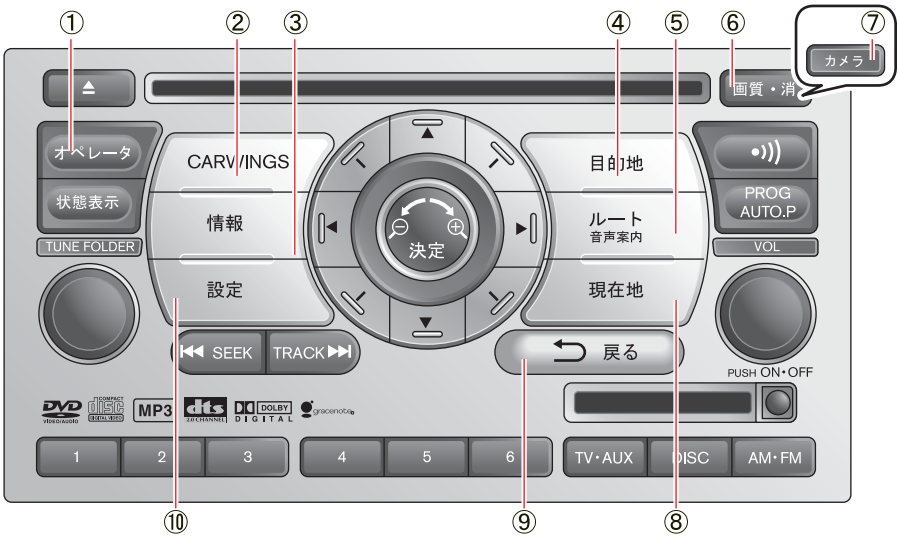


① 決定スイッチ
選択した項目を確定するときに押します。また地図画面で押すと、マップメニュー画面を表示します。

② 8方向スイッチ
地図を動かしたり、画面の項目を選ぶことができます。

③ センターダイヤル
左右に回してメニューの項目を選択します。また地図を表示しているときは、地図の縮尺を選ぶこともできます。

コントロールパネル（ナビゲーション操作部）



① **オペレータ**スイッチ
カーウイングスのオペレータに接続します。

② **CARWINGS**スイッチ
カーウイングスの各情報画面に切り替えます。

③ **情報**スイッチ
VICSや車両情報などの各種情報画面に切り替えます。

④ **目的地**スイッチ
目的地や経由地の検索／設定画面に切り替えます。

⑤ **ルート**／**音声案内**スイッチ
ルートの編集や確認の画面に切り替えます。スイッチを長く押すと、音声ガイドを聞くことができます。

⑥ **画質・消**スイッチ★
画面の明るさなどの設定画面に切り替えます。スイッチを長押しすると、画面の表示を消すことができます。再び押すと画面が表示されます。

⑦ **カメラ**スイッチ★
サイドブラインドモニター★またはアラウンドビューモニター★の映像に切り替えます。

⑧ **現在地**スイッチ
現在地（自車位置）の地図に切り替えます。

⑨ **戻る**スイッチ
リスト選択画面を表示しているときは、1つ前の画面に戻ります。
各設定を行っているときは、設定内容を更新して設定前の画面に戻ります。
文字／数字を入力しているときは、入力した文字／数字を削除します。

⑩ **設定**スイッチ
各種設定画面に切り替えます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

コントロールパネル（オーディオ、映像操作部）

① ▲スイッチ
CD ／ DVDを取り出します。

② **CD ／ DVD挿入口**

③))スイッチ
交通情報を聞くことができます。

④ **PROG AUTO.P スイッチ**
CD/DVD/Music Box/CF カードのときは、再生モードを切り替えます。ラジオやテレビのときは、スイッチを押すと、手動登録モード（マニュアルプリセット）と自動登録モード（オートプリセット）を切り替えます。スイッチを長く押すと、受信可能な放送局を自動で登録します。

⑤ **VOL ／ PUSH ON・OFF スイッチ**
スイッチを回すと、音量を調節できます。スイッチを押すと、オーディオやテレビなどがON・OFFになります。

⑥ **CF カード挿入口**

⑦ **FM・AM スイッチ**
FM またはAM のラジオ操作画面に切り替えます。

⑧ **DISC スイッチ**
CD/DVD/CFカード/Music Boxの画面に切り替えます。

⑨ **TV・AUX スイッチ**
テレビまたはAUX（外部機器）★◎画面に切り替えます。

⑩ **プリセットスイッチ 1 ～ 6**
ラジオやテレビのときにスイッチを押すと、プリセットスイッチに登録されている放送局が選曲されます。スイッチを長く押すと、現在視聴している放送局が登録されます。

⑪ **TRACK スイッチ**
チャンネル送りやチャンネルの自動選択、曲送りなどを行います。

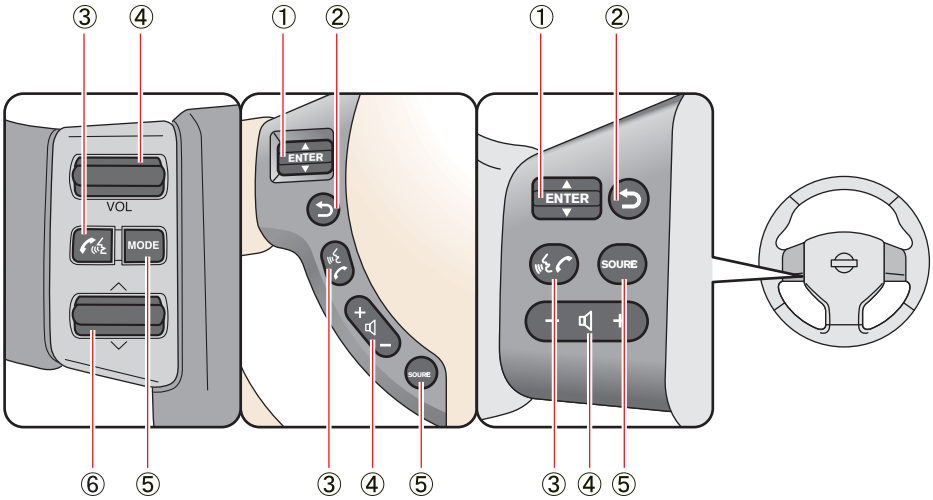
⑫ **SEEK スイッチ**
チャンネル送りやチャンネルの自動選択、曲送りなどを行います。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

⑬ TUNE FOLDER／PUSH SOUND スイッチ
スイッチを回すと、テレビのチャンネルが1chずつ変わります。
Music Box/CD(MP3/WMA)/CFカードのときは、再生するアルバムまたはフォルダを変更できます。
スイッチを押すと、音質を設定できます。

⑭ 状態表示 スイッチ
現在使っているオーディオや車両情報を表示します。

ステアリングスイッチ



※ステアリングスイッチの形状は、車種などにより異なります。

① ENTERスイッチ★
画面の状態によって、メニュー画面やオーディオの操作ができます。
スイッチを上下に倒すと、設定画面の項目を選択します。スイッチを押すと選択した項目を決定します。
地図画面または状態表示画面のときに、スイッチを長く押すとスタートメニュー画面に切り替わります。

② スイッチ★
コントロールパネルの戻るスイッチと同じ操作ができます。

③ スイッチ
音声操作とハンズフリーフォン操作を行います。
音声操作を行うときは短く押し、ハンズフリーフォン操作を行うときは1秒以上長く押します。

④ −＋スイッチ★、VOLスイッチ★
音量を調整します。＋側を押す(上側に倒す)と音量が大きくなり、-側を押す(下側に倒す)と小さくなります。

⑤ SOURCEスイッチ★、MODEスイッチ★
オーディオのモード(ソース)を切り替えます。
CDやDVDなどのメディアを挿入していないときは、スイッチを押してもそのモード(ソース)には切り替りません。

⑥ ∧ ∨ スイッチ★
オーディオの操作ができます。
短く押すとチャンネルや曲の選択、長く押すとチャンネルの自動選択やフォルダやディスクの選択を行います。

★:車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎:ディーラーオプションです。

スタートメニュー★を使う

ステアリングスイッチを利用してスタートメニュー★に切り替えることができます。スタートメニュー★を使うと、ステアリングから手をはなさずに各機能の操作を行うことができます。

1 地図画面か状態表示画面のときに、ENTERスイッチ★を長く押します。

2 目的の項目を選んで、ENTERスイッチ★を短く押すか、決定スイッチを押します。

目的地

目的地スイッチを押したときの画面に切り替えます。

ルート

ルートスイッチを押したときの画面に切り替えます。

CARWINGS

CARWINGSスイッチを押したときの画面に切り替えます。

情報

情報スイッチを押したときの画面に切り替えます。

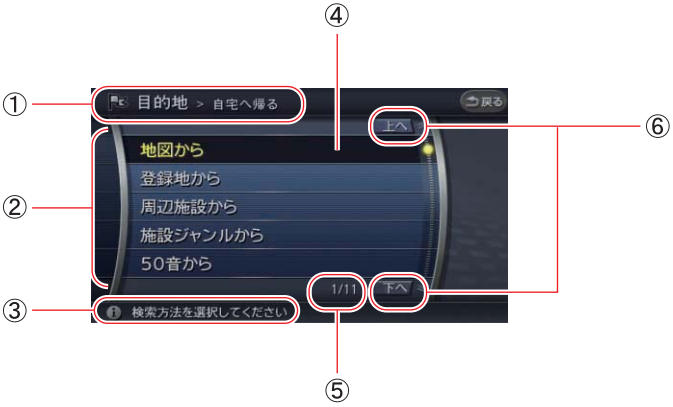
設定

設定スイッチを押したときの画面に切り替えます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

操作画面の見かた

操作の基本となる画面は、以下のような画面です。



① **画面タイトル**
主な操作内容を把握できます。

② **選択リスト**
項目を選んで、決定スイッチを押すと次の画面に進みます。

③ **ヘルプコメント**
画面上で行う操作を案内します。

④ **選択されている項目**
画面上で選択されている項目は、他の個所とは違う色で表示されます。

⑤ リスト画面上に表示しきれない場合、全項目数と選択されている項目が上から何番目かを表示します。

⑥ 上下にリストの続きがある場合は、上へまたは下へが表示されます。

知識

タッチパネルを使ってマルチファンクションスイッチと同様の操作を行うことができます。

タッチパネルで操作をする・・・p.39

基本的な操作のしかた

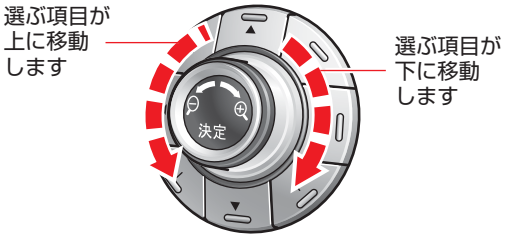
ナビゲーションシステムの操作は、マルチファンクションスイッチまたはタッチパネルで操作します。本取扱説明書は、主にマルチファンクションスイッチの操作方法について記載しています。タッチパネルの操作については、39ページを参照してください。

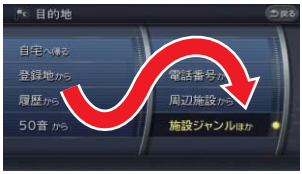
項目の選びかた

操作画面の項目の配置は、設定によって様々な種類がありますので、センターダイヤルや8方向スイッチを使い分けて選択してください。

センターダイヤルで選ぶ

1 センターダイヤルを回して、項目を選びます。



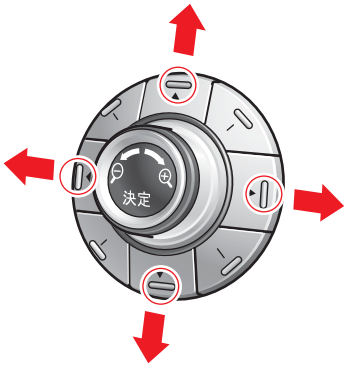


選んだ項目の色が変わります。

2 目的の項目を選んで、決定スイッチを押します。
項目が決定され、次の画面が表示されます。

8方向スイッチで選ぶ

1 8方向スイッチを押して、項目を選びます。



選んだ項目の色が変わります。

2 目的の項目を選んで、決定スイッチを押します。
項目が決定され、次の画面が表示されます。

次ページへつづく▶

知識

・ステアリングスイッチのENTER★スイッチを上下に倒しても、項目を選ぶことができます。

・**リストが2列になっている場合**
選択可能なリストを切り替えます。8方向スイッチの左右でのみ操作できます。

・**離れた場所に項目がある場合**
離れている項目に切り替えます。8方向スイッチの左右でのみ操作できます。

前の画面に戻る

設定画面を変更したい場合などは、前の画面に戻ることができます。

1 戻るスイッチを押します。

1つ前の画面が表示されます。

知識

・ガイド音量や画面の明るさを設定している場合は、戻るスイッチを押しても、設定値が決定されます。
・文字や数字の入力画面で前の画面に戻るときは、全ての文字や数字を削除しないと戻れません。
入力した全ての文字を削除する・・・p.37
数字を削除する・・・p.38

機能の設定をON/OFFにする

項目に表示灯がある場合は、表示灯を点灯／消灯することで、機能の設定のON/OFFができます。

❶ 設定したい項目を選びます。

表示灯

❷ 決定スイッチを押します。

点灯：
表示灯が点灯すると、設定がONになります。

消灯：
表示灯が消灯すると、設定がOFFになります。

音量や明るさなどを調整する

ガイド音声や画面の明るさなどを調整することができます。

❶ 設定したい項目を選びます。

項目の色が変わります。

❷ センターダイヤルを回すか、8方向スイッチの左右を押して調整します。

❸ 決定スイッチを押します。

調整した設定が決定されます。

知識

ステアリングスイッチのENTERスイッチ*を短く押してから上下に倒しても音量や明るさなどの調整をすることができます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

Lesson. 2 地図を見よう！

今いる場所の地図を見る

1 現在地スイッチを押します。

今いる場所の地図と、現在の位置（自車マーク）を見ることができます。

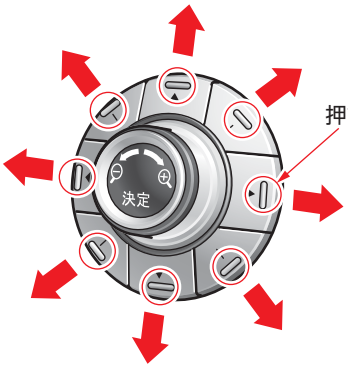
現在の位置（自車マーク）

知識

地図には、スタンダードビュー、バードビュー、市街地図の3種類があります。

地図を動かす

1 地図を動かしたい方向の8方向スイッチを押します。



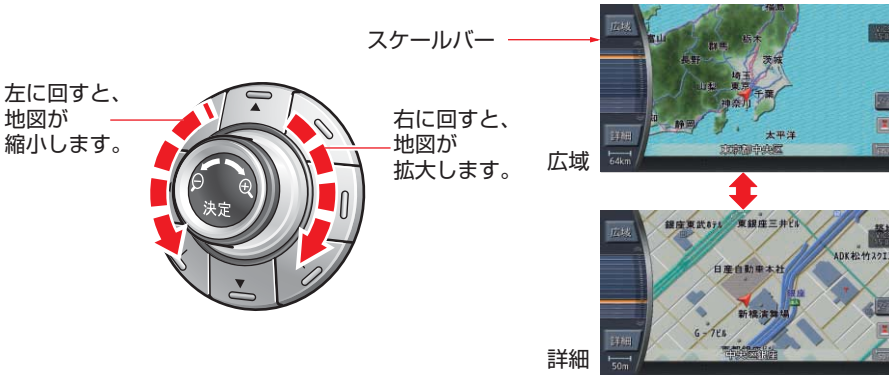
カーソル（十字線）

カーソル（十字線）が表示され、8方向スイッチを押し続けている方向に地図が動きます。

地図の縮尺を変える

1 センターダイヤルを回します。

画面の左側にスケールバーが表示されます。



右に回すと、地図が拡大されて、詳しく見ることができます。
左に回すと、地図が縮小されて、広い範囲を見ることができます。

知識

タッチパネルを操作しても地図の縮尺を変えることができます。

地図の縮尺を変える・・・p.49

地図上の記号の見かた

地図上にはいろいろな情報が表示されます。ここでは地図上に表示される基本的な記号（アイコン）の説明をしています。

その他の地図表示や道路・記号については、下記をご覧ください。

地図上のマーク／記号・・・p.62

① **自車マーク**
車の現在地と進行方向を示すマークです。

② **出発地**
目的地までのルートを設定した場合、出発する地点を示すマークです。

③ **ルート**
設定した目的地までの道路を示します。

④ **ガイド地点**
ルートガイドが行われる交差点などを示すマークです。

⑤ **経由地**
目的地の途中に経由する地点を示すマークです。番号は経由する順番を示しています。

⑥ **目的地**
設定したルートの到達地点です。目的地付近に到着すると、ルートガイドは終了します。

⑦ **登録地**
登録された自宅や地点を示すマークです。お好みの場所を登録しておくと、簡単に目的地に設定できます。

Lesson. 3 自宅を登録しよう！

自宅を登録すると、どこにいても簡単な操作で自宅までのルートを設定することができるようになります。

❶

❷ 自宅へ帰る

❸ はい

❹ 地図から

❺ 地図を動かして、自宅の位置に⊕を合わせます。

決定スイッチを押すとメッセージが表示され、自宅が登録されます。

知識

- 地図から以外の方法でも場所を探して登録できます。
  場所を探す・・・p.66
- すでに自宅が登録されている場合は、❷の操作の後、自宅へのルートの探索が始まります。
  自宅へ帰る・・・p.33
- 自宅を登録した後でも、位置の修正などの変更ができます。
  自宅または登録地を編集する・・・p.143

Lesson. 4 目的地を決めよう！

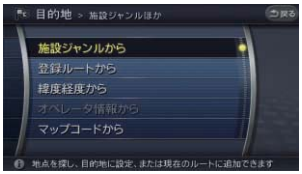
自宅を登録したら、行きたい場所に行ってみましょう。
ここでは、例として「新宿駅（小田急電鉄）」を目的地とする方法を説明します。

目的地を探して、ルートを設定する

1

2 施設ジャンルほか

3 施設ジャンルから



4 駅

5 東京都

6 路線を選びます

7 駅名を選びます

8 ガイドを開始

ルートガイドが始まります。
目的地付近に到着すると、ルートガイドは自動的に終了します。

知識

- 目的地を複数設定し、いくつかの地点を経由することができます。
  ルートに追加する・・・p.93
- ルートは道路の種類によって色分けされています。
  一般道路：（黄緑）
  有料・高速道路：（緑）
  細街路：（深緑）
- 細街路とは、道幅5m以下の道路のことを示します。細街路を走行しているときは、ルートガイドが行われないため、実際の交通規制に従って走行してください。

ルートを消去する

設定したルートは消去することができます。ルートを消去すると、目的地と経由地も消去されます。

❶

❷ ルート消去

❸ はい

ルートと目的地が消去されます。

知識

ルートを消去しても、新しくルートを設定するまでは、前回のルートを復帰することができます。

ルートを復帰する・・・p.103

自宅へ帰る

登録した自宅を目的地として、ルートを設定します。

❶

❷ 自宅へ帰る

❸ ガイドを開始

ルートガイドが始まります。

目的地に到着すると、ルートガイドは自動的に終了します。

知識

ガイドを開始を選ばず、しばらく操作しないでいると、自動的にルートガイドが始まります。

Lesson. 5 文字／数字の入力のしかた

目的地の設定や登録地の編集などを行うとき、文字や数字の入力が必要な場合があります。

文字／数字キーボードから入力する

目的地を施設の名称や電話番号などで探すときや、登録地の名称などを入力するときに、文字／数字を入力します。

文字／数字キーボードを選ぶ

キーボードの種類を選んで決定スイッチを押すと、かな→カナ→英数の順に切り替ります。

❶ かな

❷ カナ

❸ 英数

知識

入力画面によっては、キーボードの種類を選べない場合があります。

文字／数字を入力する

❶ 入力したい文字を選びます。

❷ 確定を選びます。

入力した文字の色が変わり、文字が確定されます。

❸ 全ての文字を入力したら、終了を選びます。

知識

小文字の入力

- 小文字を選んで、決定スイッチを押すと、直前に入力した1文字が小文字になります。
- アルファベット入力キーボードでは、小文字または大文字を選んで決定スイッチを押すと、キーボードの文字が大文字・小文字に切り替ります。

漢字に変換する

登録地の編集などの名称を入力するときは、ひらがなを入力すると漢字に変換することができます。

❶ 入力したい文字を選びます。

❷ 変換を選びます。

変換候補画面が表示されます。

❸ 8方向スイッチの左右キーを押して、変換したいエリアを決めます。

文字色が変わった箇所の変換候補リストが表示されます。

❹ 8方向スイッチの上下を押して候補の漢字を選びます。

文字入力画面に戻り、ひらがなが漢字に変換されます。

次ページへつづく▶

5 全ての文字を入力したら、終了を選びます。

知識

ナビゲーション操作の目的地設定で、50音から場所を探すときは、漢字を入力することはできません。

入力した文字を削除する

最後の文字を削除する

1 戻る スイッチを押すか、修正 を選びます。

途中の文字を削除する

1 ＜ または ＞ を選んで、カーソルを移動します。

削除したい文字の後にカーソルが移動します。

2 戻る スイッチを押すか、修正 を選びます。

入力した全ての文字を削除する

1 戻る スイッチを長く押すか、修正 を選んで、決定 スイッチを長く押します。

知識

- 前の画面に戻るときは、全ての文字を削除してから戻ります。
- 登録地の編集画面などで文字を削除してから前の画面に戻っても、文字は変更／削除前の状態のままです。文字を全て削除した後、終了 を選んで 決定 スイッチを押します。

数字専用キーボードから入力する

登録地の電話番号などを設定する場合は、数字専用キーボードから数字を入力します。

数字を入力する

❶ 入力したい数字を選びます。

❷ 全ての数字を入力したら、決定を選びます。

数字を削除する

最後の数字を削除する

❶ 戻るスイッチを押すか、修正を選びます。

入力した全ての数字を削除する

❶ 戻るスイッチを長く押すか、修正を選んで、決定スイッチを長く押します。

知識

- 前の画面に戻るときは、全ての数字を削除してから戻ります。
- 登録地の編集画面などで電話番号を削除してから前の画面に戻っても、電話番号は変更／削除前の状態のままです。数字を全て削除した後、終了を選んで決定スイッチを押します。

Lesson. 6 タッチパネルで操作をする

タッチパネルを使うことでマルチファンクションスイッチと同様の操作を行うことができます。

マルチファンクションスイッチの操作と違う場合や、タッチパネル操作で行うと便利な方法については、各セクションを参照してください。

タッチパネル操作の操作例

ここではタッチパネル操作で行う操作例をあげます。

項目を選ぶ

1 目的の項目を選んで、タッチします。

項目が決定され、次の画面が表示されます。

音量などを調整する

1 目盛の左右にある(+)または(-)にタッチします。

目盛の色が変わり、調整できます。

機能の設定をON/OFFにする

1 設定したい項目をタッチします。

点灯:
表示灯が点灯すると、設定がONになります。

消灯:
表示灯が消灯すると、設定がOFFになります。

リストやメッセージをスクロールさせる

1 (上へ)または(下へ)にタッチします。

表示されていないメッセージやリストが表示されます。

前の画面に戻る

❶ 戻るをタッチします。

1つ前の画面が表示されます。

知識

ガイド音量や画面の明るさを設定している場合は、戻るにタッチしても、設定値が決定されます。

文字／数字を入力する

❶ 入力したい文字や数字をタッチします。

画面上に文字が入力されます。

❷ 全ての文字を入力したら、終了にタッチします。

❸ 文字を削除するときは、修正にタッチします。

知識

- 全ての文字を削除するときは、修正を長くタッチします。
- 画面上の戻るにタッチすると、文字が入力されていても前の画面に戻ります。